令和７年度

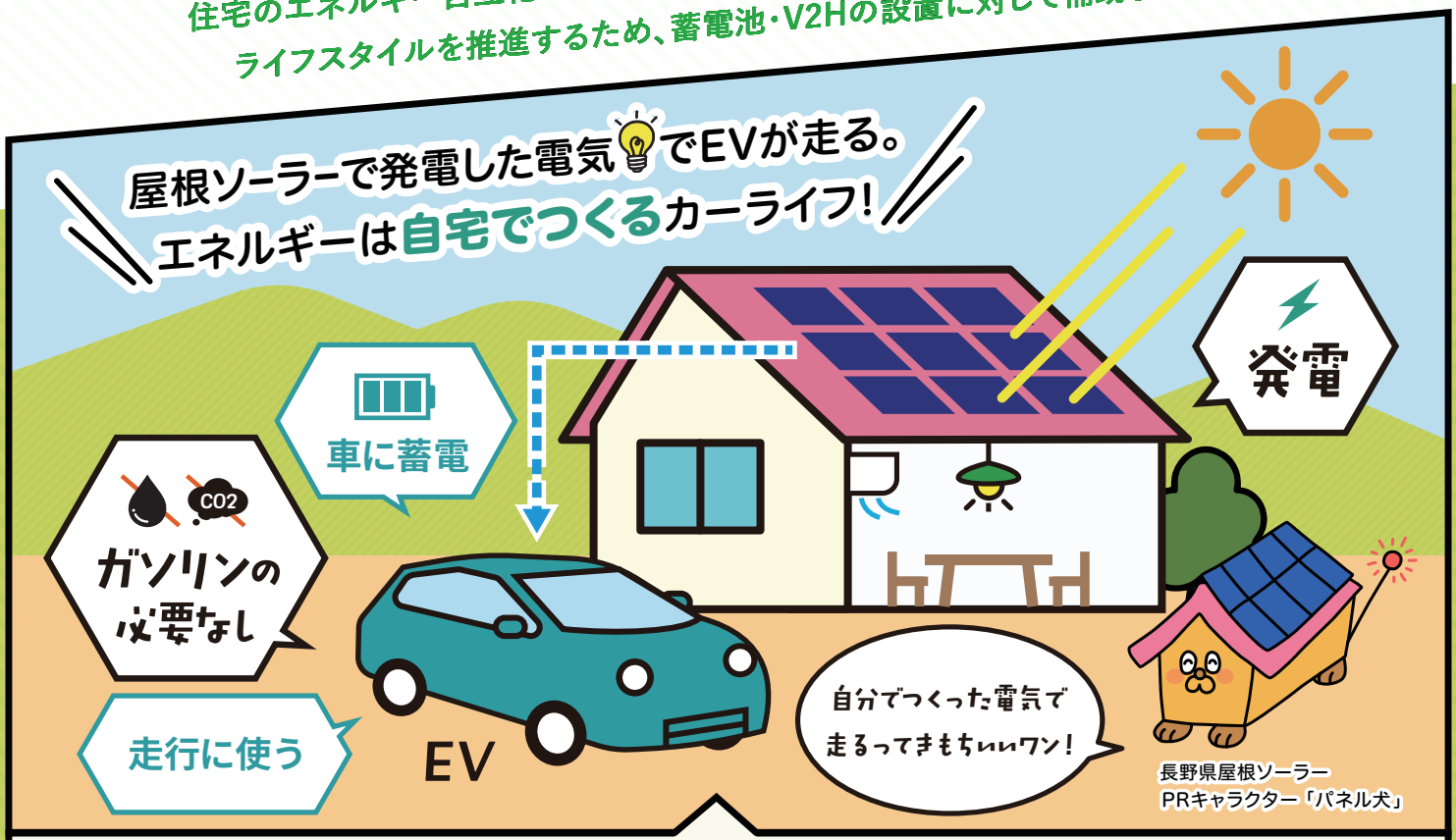
クルマとつなぐ屋根ソーラー補助金

補助金額

太陽光パネル＋V2H	V2Hのみ	太陽光パネル＋蓄電池	蓄電池のみ
最大25万円補助	最大20万円補助	最大20万円補助	最大15万円補助

※いずれも既存住宅が対象となります

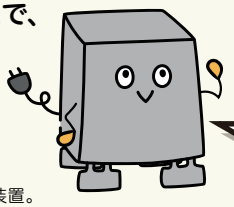
住宅のエネルギー自立化を促進し、屋根ソーラーとEVを組み合わせて利用する
ライフスタイルを推進するため、蓄電池・V2Hの設置に対して補助します。



「V2H」があれば、EVを蓄電池としても使える！

V2H（Vehicle to Home）を取り入れることで、
EVに蓄電した電気を家で使うこともでき、
災害時の予備電源にもなります。

※V2Hとは
EVのバッテリーにためられた電気を住宅に供給することができる装置。
例えば日中に太陽光パネルで発電した電気をEVにためておき、
夜や曇りの日にその電気を家の照明や家電に使うことができます。



V2Hくん

「卒FIT」※の方にも特に注目の仕組みです☆

※卒FITとは…太陽光発電をお持ちで、
再生可能エネルギーの固定価格買取制が満了したことをいいます。

卒FIT後は、発電した電気をどれだけ自家消費できるかが、
屋根ソーラーを最大限活用するカギになります。
発電した電気でEVを走らせることができるだけでなく、
V2Hとの組合せでEVにためた電気を自宅で使うこともできます。

長野県 環境部ゼロカーボン推進課

令和７年度
クルマとつなぐ屋根ソーラー補助金の概要

募集開始　令和７年４月21日（月）から

主な要件
- 申請者が居住する県内の住宅に補助対象設備を設置すること
- 「信州の屋根ソーラー認定事業者」との販売契約により補助対象設備を設置すること
- 令和８年２月27日（金）までに補助対象設備の設置が完了すること

対象設備
- 太陽光パネル……10kW未満の未使用のもの
- 蓄電池……4kWh以上の未使用のもの
  - 国のZEH化等支援事業の対象製品であるもの
- V2H……国のCEV補助金(V2H充放電設備)の対象製品で未使用のもの

市町村の補助金との併用については、お住まいの市町村へお問い合わせください。
認定事業者や手続き等について、詳しくは下記HPをご確認ください。

長野県ホームページ
クルマとつなぐ屋根ソーラー補助金
クルマとつなぐ屋根ソーラー補助金　検索
https://www.pref.nagano.lg.jp/zerocarbon/jiritsu.html

信州屋根ソーラー ポータルサイト
つなぐ 信州屋根ソーラー
つなぐ信州屋根ソーラー　検索
https://www.yanesolar.pref.nagano.lg.jp/

注意事項

以下のものは補助対象になりませんのでご注意ください。
- グループパワーチョイス対象製品を同制度の施工事業者から購入するもの
- 太陽光パネルを単体で設置したもの
- 令和6年度以前に認定事業者と契約したもの

水の恵みを 未来へつなぐ 長野県企業局

長野県企業局の水力発電事業で得られた収益を活用しています

認定事業者使用欄

お問合せは下記または認定事業者まで

長野県庁	ゼロカーボン推進課	026(235)7255
佐久地域振興局	環境・廃棄物対策課	0267(63)3166
上田地域振興局	環境課	0268(25)7134
諏訪地域振興局	環境課	0266(57)2952
上伊那地域振興局	環境・廃棄物対策課	0265(76)6817
南信州地域振興局	環境課	0265(53)0434
木曽地域振興局	総務管理・環境課	0264(25)2234
松本地域振興局	環境・廃棄物対策課	0263(40)1941
北アルプス地域振興局	総務管理・環境課	0261(23)6563
長野地域振興局	環境・廃棄物対策課	026(234)9590
北信地域振興局	環境課	0269(23)0202